

校長だより

平成26年3月24日(月)

第14号

浦添高等学校校長 高安 直

◇◇◇ 3学期終業式 ◇◇◇

早いもので今年度も本日で終わりです。1年間有意義に過ごすことができたでしょうか。これまでの学校生活を振り返り、来年度に向けた新たな夢や目標をしっかりと確認し、充実した春休みにしましょう。

夢がある者は希望・実績・進歩がある!

今年度も終わろうとしています。皆さんにとってはどのような1年だったでしょうか。きっといろいろな感想があることと思います。終業式に当たり、皆さんもこの一年を振り返ってみてください。

まず、先々週、平成26年度の高校入試合格発表を行いました。今年度も浦添高校の厳しい受検を勝ち抜いて合格した多くの受検生がこれから始まる高校生活に胸を躍らせているに違いありません。皆さんも1年前、2年前はきっと同じような喜びの中にいたことでしょう。

ただもし、皆さんの中にそのときの思いを忘れ、この1年間目標を見失った人がいたらそれはもったいないとしかいいようがありません。もちろん本校にはそういう生徒がいないことを望みます。

1学期、2学期そして臨時に皆さんの授業も参観しました。全体的には授業の態度や雰囲気もよく、よく頑張っていました。そして放課後なども教室や進路室に残って勉強したりしている3年生の姿も見ていたと思う。そうした学校全体の勉強の雰囲気は、今後みなさんがさらにそれを作りあげていく番です。

さて、皆さんは将来はこうありたいと思う「夢」があると思いますが、ただ夢を夢だけに終わらせることがないように、次のようなことばを紹介します。

「夢がある者は	希望がある	希望がある者は	目標がある
目標がある者は	計画がある	計画がある者は	行動がある
行動がある者は	実績がある	実績がある者は	反省がある
反省がある者は	進歩がある	進歩がある者は	夢がある」

皆さんには、夢があり、目標や計画があり、行動があり、その結果として実績や反省があり、それが進歩に繋がって、さらなる夢を追いかけているのではないのでしょうか。だからたとえば、部活動をしている人は輝いていて遅くなっていくという一面が見られます。勉強でも、夢、目標、行動・実績、反省・進歩そしてさらなる夢というサイクルを作り上げて欲しいと願っています。

浦添高校には部活との両立を目指して頑張っている人がいるのも素晴らしいし、本校のモットーである文武両道の実現は大変ですが、それが充実した学校生活につながると思ってください。

人間は100の力を発揮しようとするときには、100よりもずっと大きな気持ちや意欲が必要です。はじめから100の力に満足して実際は50の結果しか出せなかったという経験はないのでしょうか。これは、部活動も勉強も同じです。集中力と効率的な練習や学習で皆さんには是非両立を実現して欲しい。

そのため友達と、あるいはクラスでそして学校全体で切磋琢磨する雰囲気をつくり、集中力を持って取り組めば、皆さんはもっと伸びると思います。

3月1日は卒業式でした。進路を決めて卒業したのは74%でした。卒業生に高校3年間の感想を聞いてみたら、行事や部活も楽しかったが、もっと勉強しておけばよかったと少し後悔していました。皆さんは1年後、2年後卒業を迎えるに当たって、もっと勉強しておけば良かった、と後悔しないようにしなければいけません。

皆さんに伝えたいことは、勉強は将来への投資であるということです。高校時代は、今しかつくりえない財産をつくるチャンスです。それがいつかきっと役に立つときがあると信じて頑張ってみましょう。

そのために、今から始まる春休みは、基礎固めの大事な時期、そして次の学年への準備のための期間です。しっかりと目標を定め、計画を立て、行動するための春休みとしてください。

それでは4月、いい笑顔で、元気に、会いましょう。

新学年の抱負を考えておきましょう！